

# ともかくホームページを作っちゃえ

村田憲治@山県高校

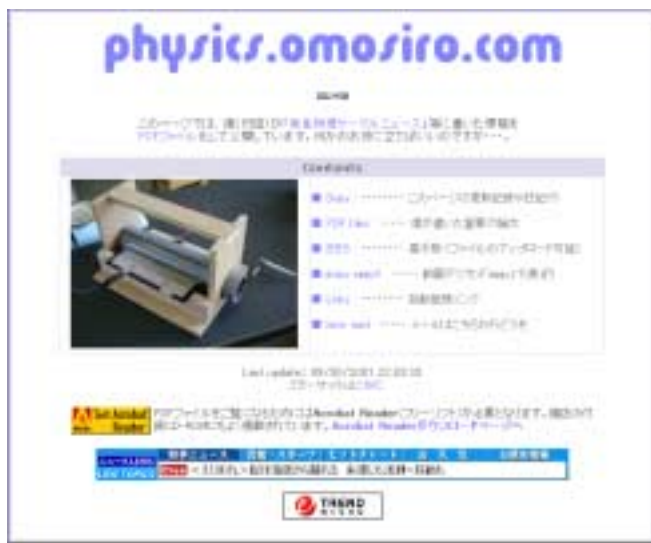
県のえらいさんの『教育用コンテンツ』を作りなさい」という御声掛けで各教科の官製研究会の中に委員会が組織されて動き出してるようです。「はあ？『教育用コンテンツ』って何？」と思ってたら要するに光ファイバーによる学校間ネットワークの稼働を目前に控えて Web に載せることのできる教科指導用の資料（文書、写真、動画等）を作れってことなのです。

みんなの共有財産を蓄積するっていう発想は悪くないけど「さあ作れ」って言われるとなんだか気持ちが萎えちゃうんだよね。って僕は委員でもなんでもないのでね。

## 自分勝手に作っちゃうのがインターネットの作法じゃないの？

でもインターネット上にある程度有用な情報が蓄積されていったのは、それぞれが面白いと思っただことを自分勝手にアップロードしていった結果ですよ。このあたりのイカゲンさが実は大切なんだと思いますよ。

というわけで、県の意向とは関係なくどんどん自分のホームページを作っちゃえば面白いと思います。理科教育に関わってる人なら誰だってそれなりの蓄積はあるはずで「こんなの全然たいしたことないな」なんて思える実験のノウハウだって、それを必要としている人は絶対いるんです。



↑僕の Web サイト <http://physics.omosiro.com/>

プロバイダと契約している人は 10～20MB のホームページスペースがあるはずです。これを使わなきゃソン。

ホームページは HTML っていうテキストファイルでできていますが専用ソフトなんて必要ありません。Microsoft Word や一太郎で普通に文書を作って「保存」するときに「HTML 形式」を選ぶだけでいいんです。つまりワープロで作った授業プリントが即ホームページ用素材になるってこと。カッコいいページでなくたって OK。ともかく HTML ファイルを作ってみましょう。

## 何から始めていいのか分からない人はこの Web サイトへ！

そうは言ってもなかなか敷居の高いのがホームページ作り。まずはこの Web サイトをおすすめします。 **とほほのWWW入門** <http://tohohe.wakusei.ne.jp/www.htm>

HTML ファイルはワープロで作ればいんだから初めの方はすつとばして、最後の「ホームページを公開しよう」だけ読みましょう。難しいことは全部後回しでいいんです。

[murata@straycats.net](mailto:murata@straycats.net)